

フロントスポイラー 取付要領書

設定型式:NGX#0/ZYX10 設定グレード:除くGR-S

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なってください。

取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮してください。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なってください。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意してください。
- (重要) ■取付作業は、バッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。また、マイナス端子がプラス端子と接触しないようにしてください。
作業終了後は、各システムの設定・確認を行ってください。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施してください。
- 本製品の取り付けは、2名で作業を行なってください。
- エンドモール（両面テープ付き）・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂してください。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- フロントスポイラーを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取ってください。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗ってください。
(PACプライマーK500を本品に添付)
- (重要) ■プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させてください。
- (重要) ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なってください。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了してください。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- (重要) ■両面テープの圧着を十分に行ってください。500kPa (5kgf/cm²) 以上
- (重要) ■ハーネスの取り廻しには十分注意をしてください。誤った配線をしますと故障の原因となります。
必ず本書の指示通りに行ってください。
- ハーネスを引っ張ったり、挟んだりしないでください。発熱や断線の原因となります。

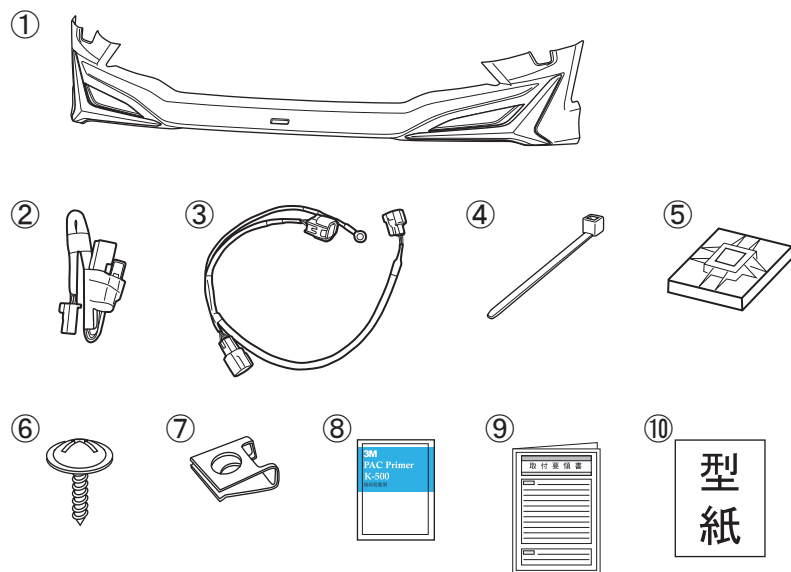
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両に確実に貼り付けされているか点検してください。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検してください。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検してください。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意してください。
(両面テープの剥がれ、車両とフロントスポイラーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



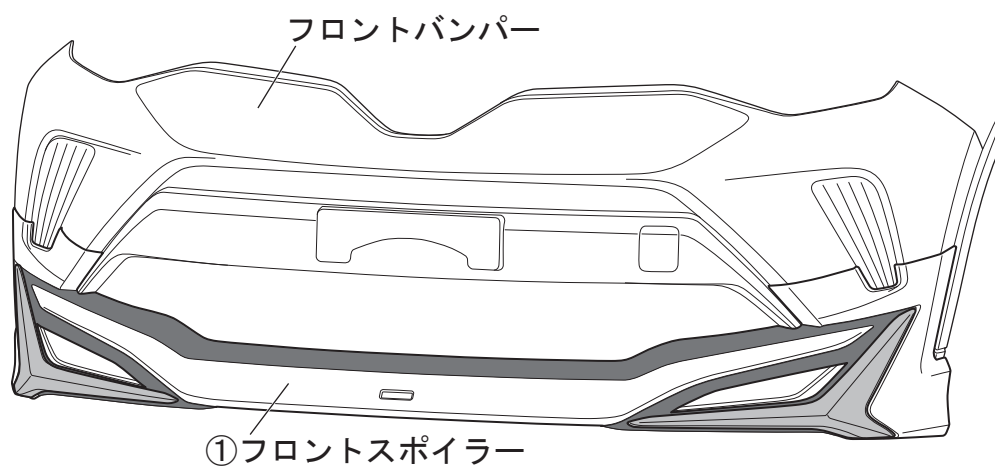
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

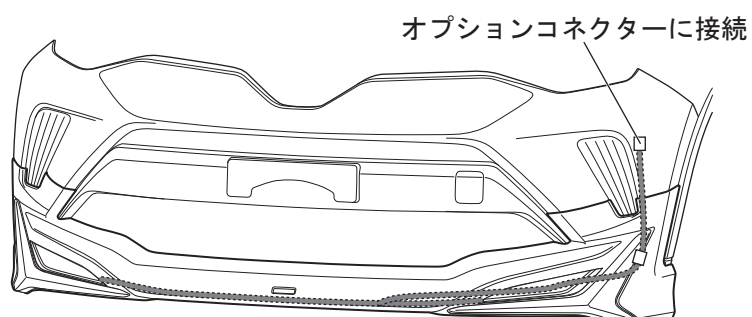


No.	品 名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	電源ハーネス A	1
③	電源ハーネス B	1
④	結束バンド	1
⑤	結束バンドベース	1
⑥	タッピングビス	4
⑦	スピードナット	4
⑧	PAC プライマー K500	1
⑨	取付説明書	1
⑩	型紙	1

取付概要



<ハーネス配策イメージ>



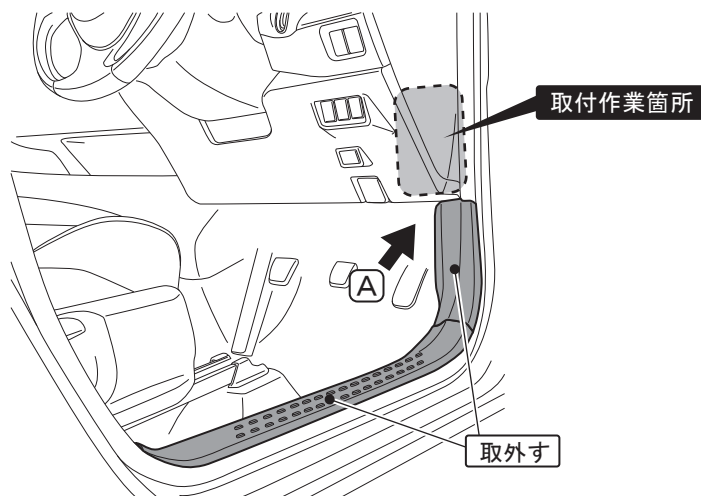
■室内側



取 付 手 順

I. 電源ハーネスの取り廻し

■車内側



1. バッテリーのマイナス端子を外す。

👉 アドバイス

- ・ マイナス端子がプラス端子に接触しない様にしてください。

2. 左図で示す運転席側の内装トリム類を取り外す。

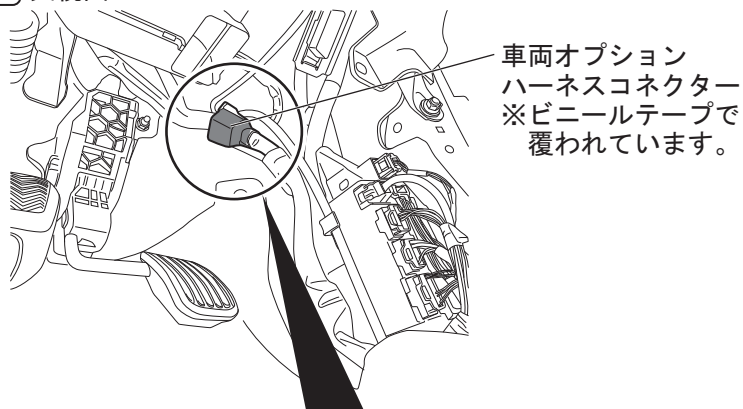
👉 アドバイス

- ・ 車両部品を取り外す際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照してください。

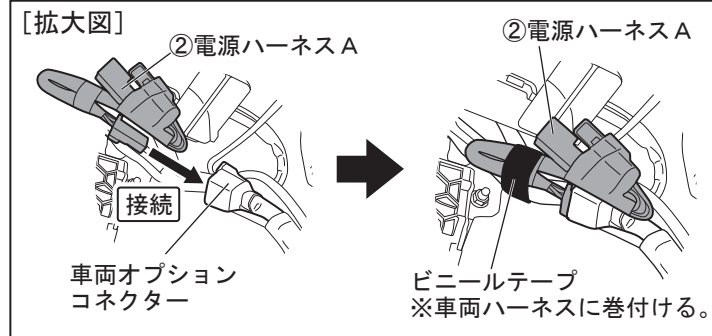
3. 左図で示す車両オプションハーネスのコンネクターに②電源ハーネスAを接続する。
接続後、②電源ハーネスAを車両ハーネスにビニールテープで巻付けて固定する。
(A矢視図、拡大図参照)

4. 運転席側の内装トリム類を復元する。

(A) 矢視図

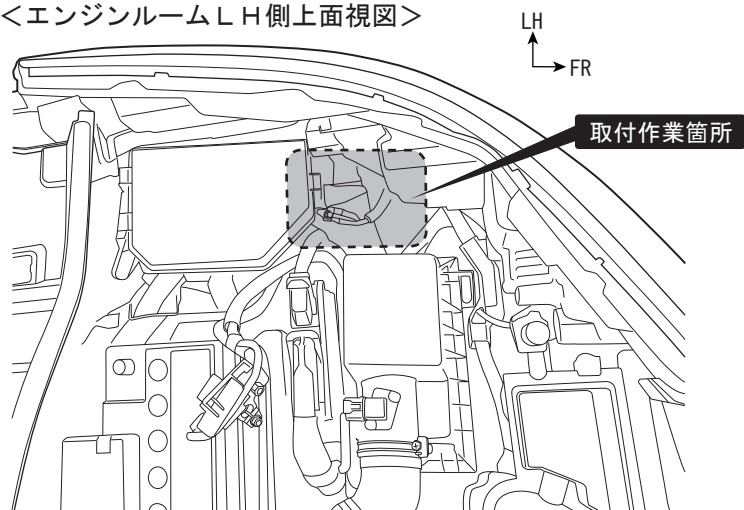


[拡大図]

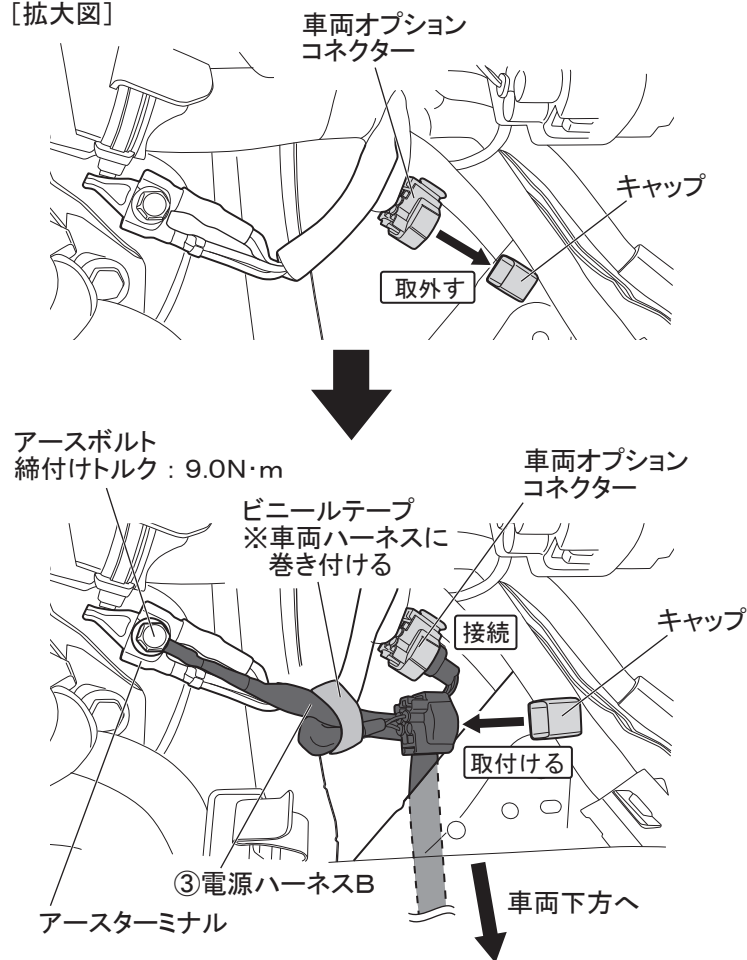


■エンジンルーム側

<エンジンルームLH側上面視図>



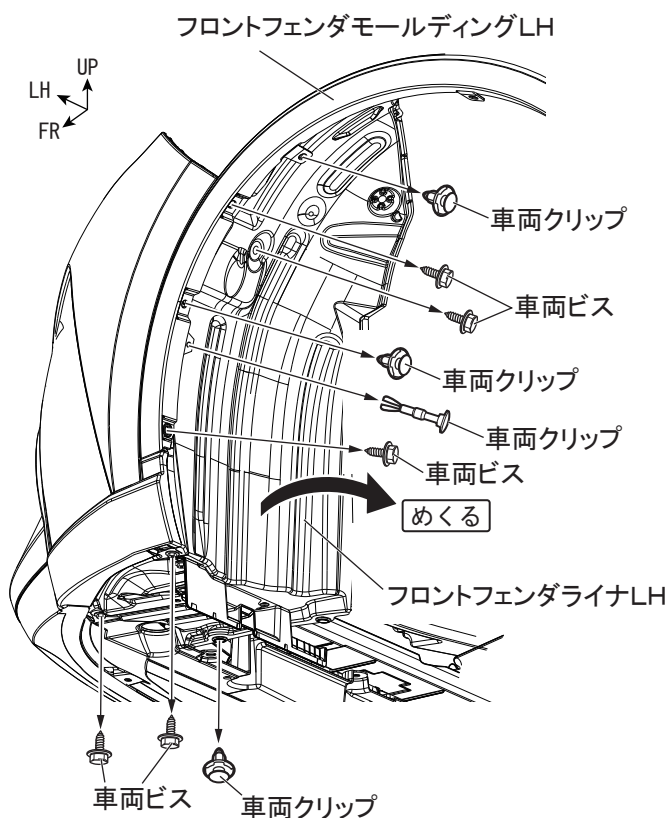
[拡大図]



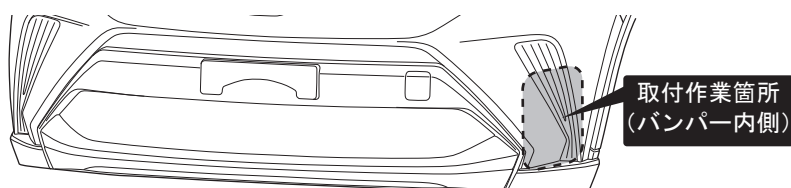
5. 左図で示す車両オプションハーネスのコネクターキャップを取り外し、③電源ハーネスBを接続する。
接続後、③電源ハーネスBのコネクターにコネクターキャップを取り付け、③電源ハーネスBを車両ハーネスにビニールテープで巻き付けて固定する。(拡大図参照)

6. ③電源ハーネスBのアース端子を車両アースターミナルに共止めし、アースボルトを指定トルク (9.0 N・m) で本締めする。
(拡大図参照)

7. ③電源ハーネスBを車両ハーネスにビニールテープで巻き付けて固定する。(拡大図参照)



8. フロントフェンダライナLHとフロントフェンダモールドイングLHの車両ビス5ヶ所、クリップ4ヶ所を取り外し、バンパー内側に手が入るように車両部品をめくる。
(左図参照)

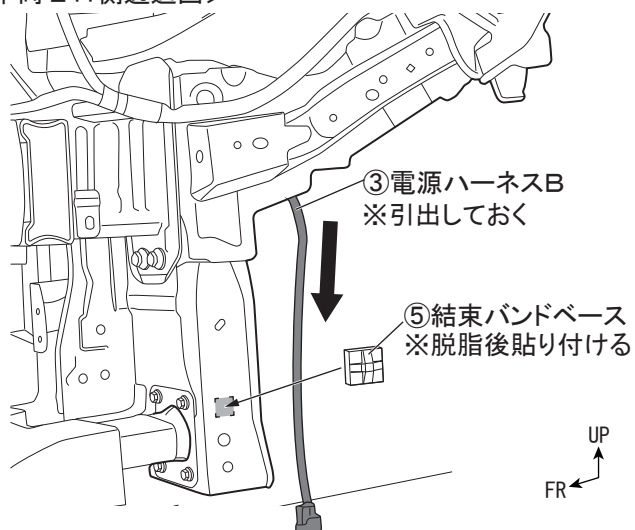


9. ③電源ハーネスBを車両LH側下方へ引出し、
⑤結束バンドベースを左図位置に貼り付け面を脱脂後、貼り付ける。

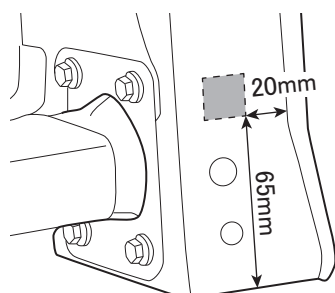


アドバイス —
・作業はタイヤハウス側から行ってください。

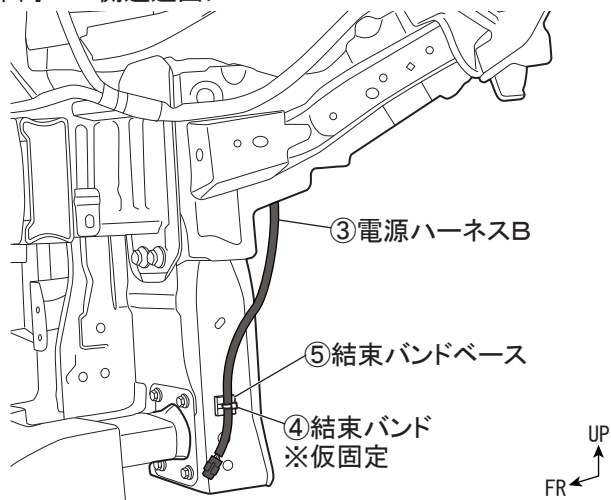
<車両LH側透過図>



<⑤結束バンドベース貼り付け位置寸法>



<車両 LH 側透過図>



10. ③電源ハーネスBを左図のように引き廻し、貼り付けた⑤結束バンドベースに④結束バンドで仮固定する

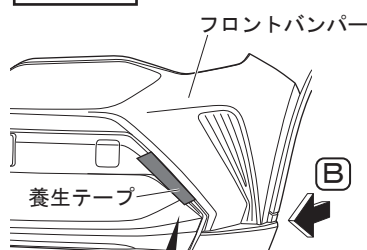
アドバイス

- ・作業はタイヤハウス側から行ってください。
- ・ハーネスが動くようにゆるく仮固定してください。

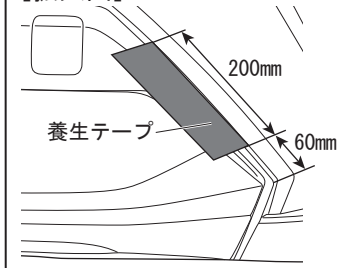
11. フロントフェンダライナLHとフロントフェンダモールディングLHを復元する。
その際に下面の車両ビス（2ヶ所）と車両クリップ（1ヶ所）は復元しない。

Ⅱ. スポイラー取付準備

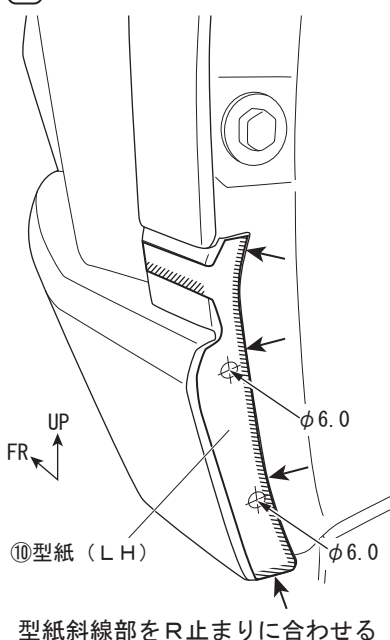
LH図示 ※RHも同様に



[拡大図]



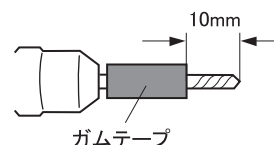
(B) 矢視図



1. フロントバンパーの左図位置に⑩型紙を貼り付ける。（B矢視図参照）
2. ⑨型紙の穴あけ位置に合わせてドリルで穴を2ヶ所あける。（ドリル φ3.0→φ6.0）

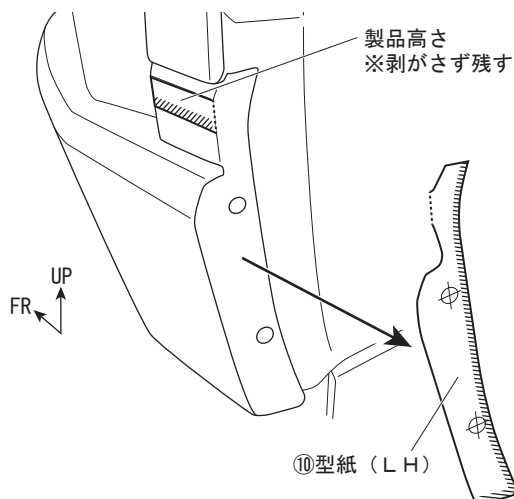
アドバイス

- ・穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



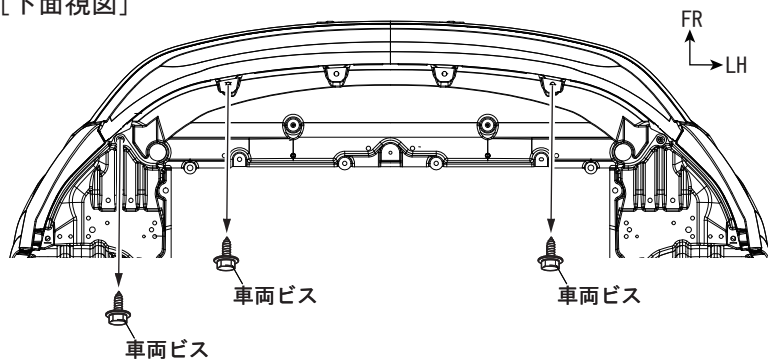
3. フロントバンパー素地部分の左図位置に傷付き防止用に養生テープを貼り付ける。（拡大図参照）

LH図示 ※RHも同様に



4. ⑩型紙の「製品高さ」を残し切離して剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。

[下面視図]



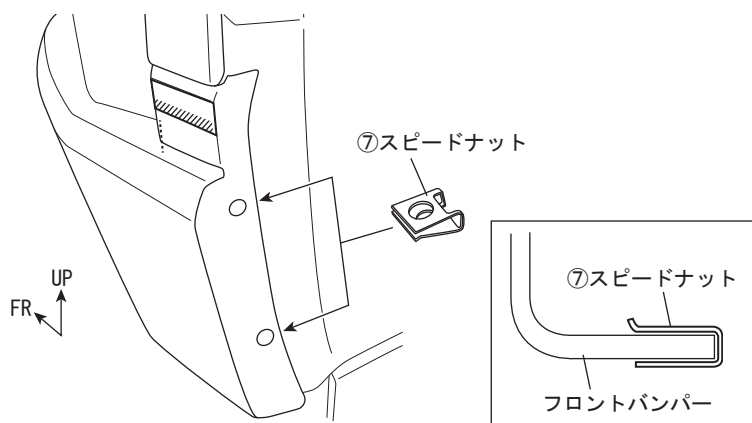
5. フロントバンパー下面の車両ビス（左1ヶ所、右2ヶ所）を取り外す。



アドバイス

- ・取り外した車両ビスは再利用するため、紛失や破損のないよう保管してください。

LH図示 ※RHも同様に



6. φ6.0加工穴に⑦スピードナットを2ヶ所取り付け。

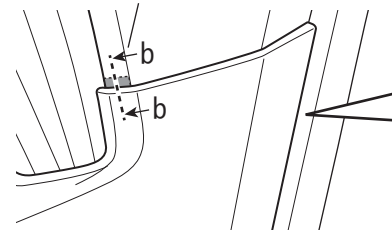


アドバイス

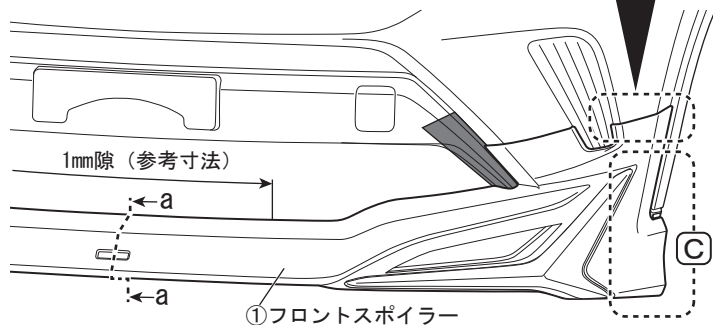
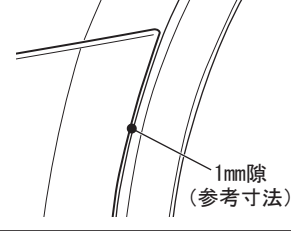
- ・⑦スピードナットが動く場合はプライヤー等で軽く締め付けてから差し込んでください。

LH図示 ※RHも同様に

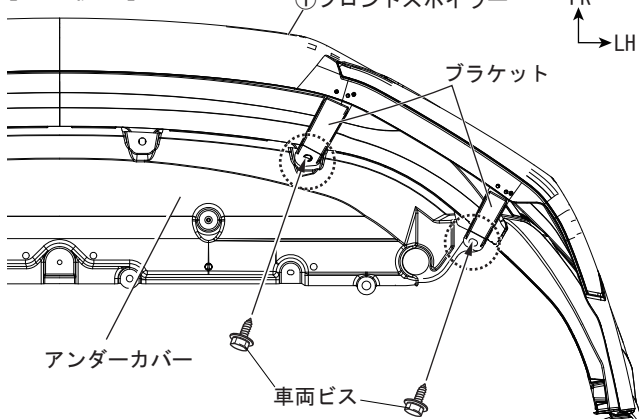
[拡大図] 部：1mm隙（参考寸法）



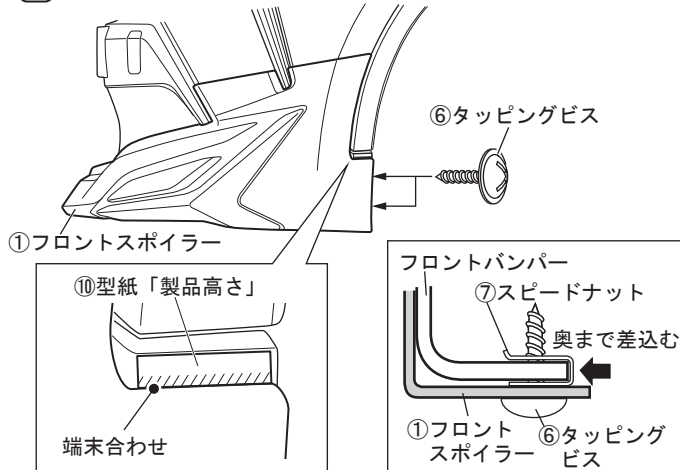
[側面視]



[下面視図]



〔C〕図 [側面視図]

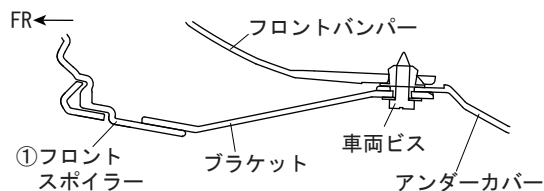


7. ①フロントスポイラーを側面の「製品高さ」及び、図示の位置に合わせ車両に仮当てし、下面ブラケット部を車両ビスで仮締めし（下面視図参照）、側面折返し部を⑥タッピングビス（C図参照）で仮締めする。

アドバイス

- ①フロントスポイラーのブラケットがアンダーカバーの下に来るように仮締めしてください。

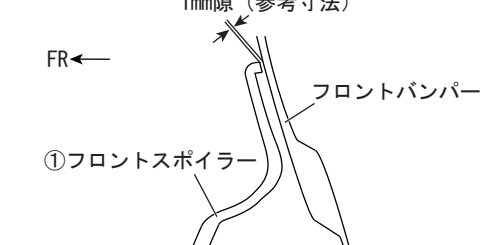
[締結部断面図]



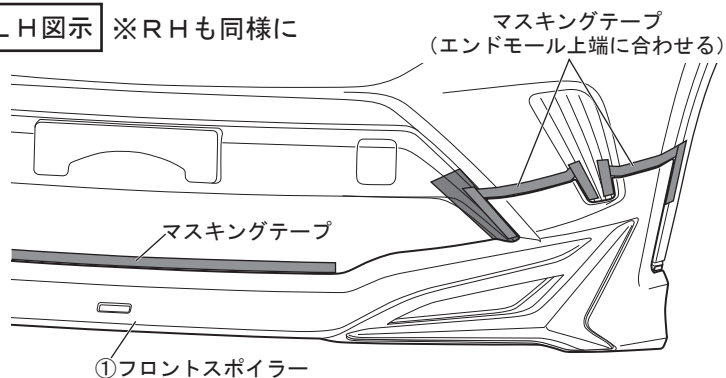
[a-a断面図]



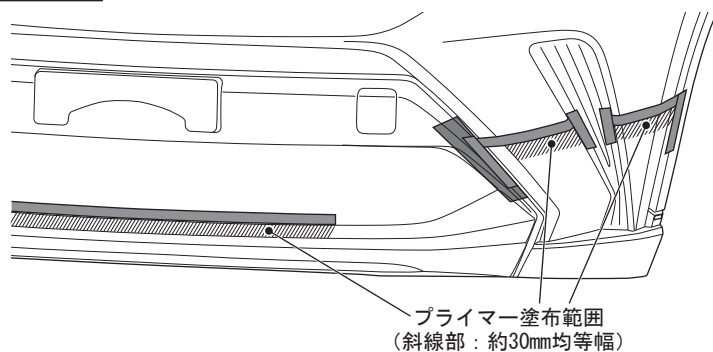
[b-b断面図]



LH図示 ※RHも同様に



LH図示 ※RHも同様に



8. 左図を参照し、マスキングテープを貼り付ける。

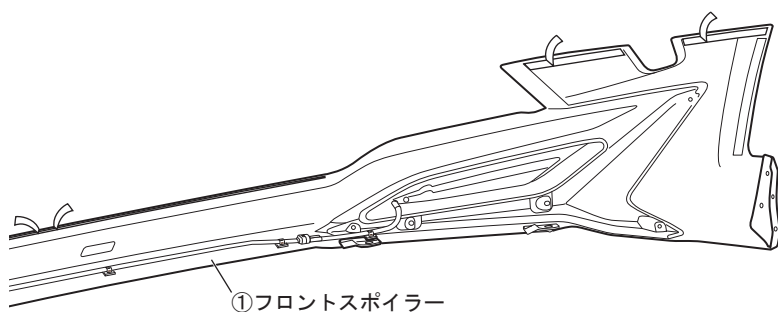
9. ①フロントスポイラーを取り外す。

10. フロントバンパーの左図斜線部を脱脂し、⑧ PACプライマーK-500を塗布する。

アドバイス

- PACプライマーK-500は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- PACプライマーK-500塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

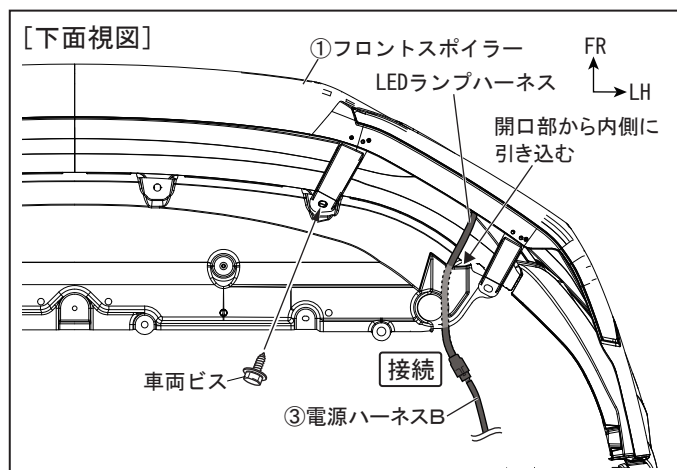
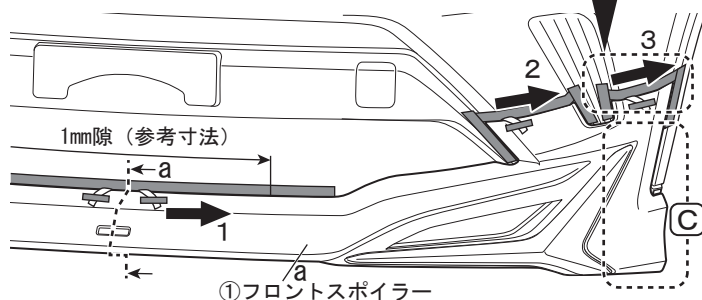
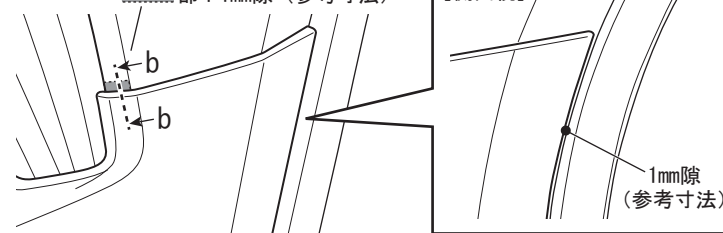
11. ①フロントスポイラーの両面テープの離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。(左右計6ヶ所)



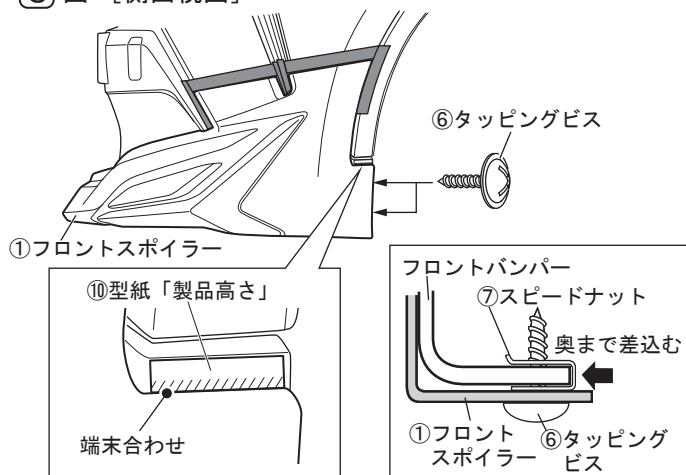
Ⅲ. 取付け

LH図示 ※RHも同様に

[拡大図] 部：1mm隙（参考寸法）



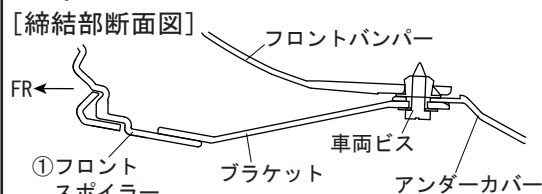
〔C〕図〔側面視図〕



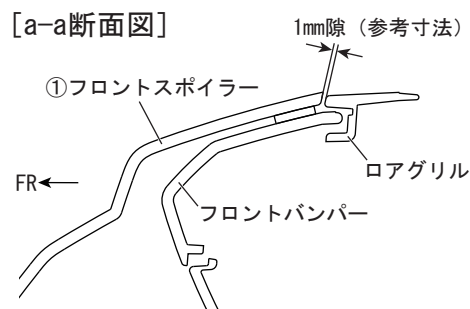
- ①フロントスポイラーを側面の「製品高さ」及び、図示の位置に合わせ車両に仮当てし、下面中央寄りのブラケット部を車両ビス（左右各1ヶ所）で仮締めし（下面視図参照）、側面折返し部を⑥タッピングビス（C図参照）で仮締めする。

アドバイス

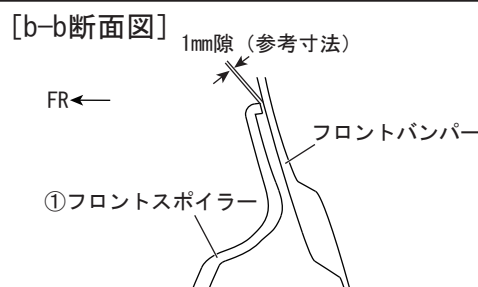
- ①フロントスポイラーのブラケットがアンダーカバーの下に来るように仮締めしてください。



〔a-a断面図〕



〔b-b断面図〕



- ②①フロントスポイラーのLEDハーネスコネクターをアンダーカバーの図示部から内側に引き込み、③電源ハーネスBのコネクターを接続する。（下面視図参照）

※コネクターを接続する際は向きを確認し、捻じれないようにして「カチッ」と音が鳴るまで差し込む。

3. バッテリーのマイナス端子を接続し、イグニッションに連動してスポイラーの灯体が点灯することを確認する。

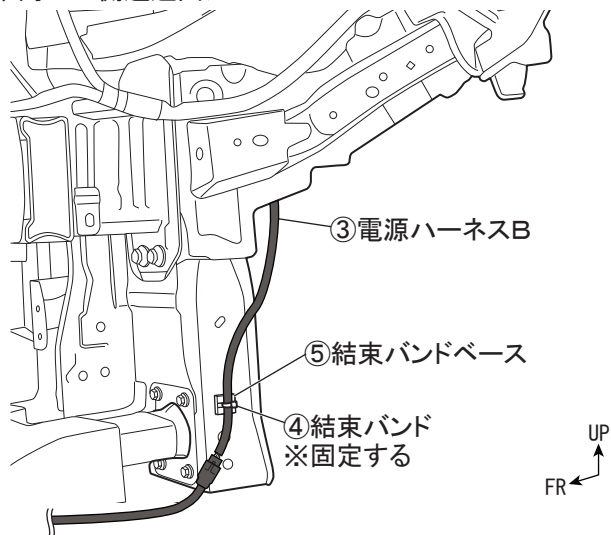
4. 養生テープを剥がす。

5. 両面テープの離型紙を1～3の順に引き抜きながら圧着する。

アドバイス

- 離型紙が途中で切れない様に①フロントスポイラーを少し浮かせながら離型紙を引抜いてください。
- 両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行ってください。

<車両 LH 側透過図>

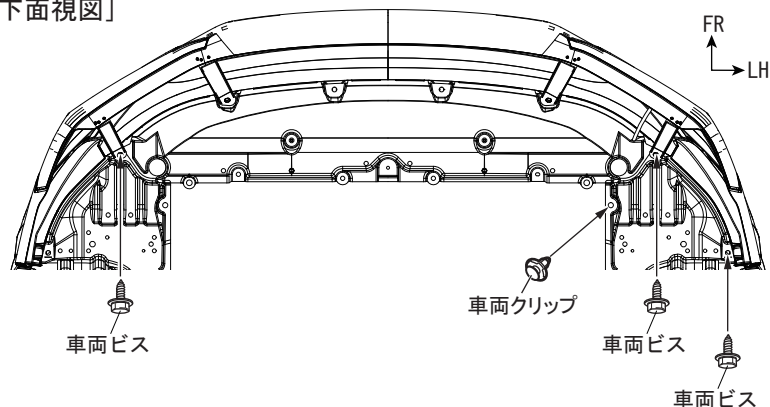


5. ハーネスの張り、弛みを調整しながら④結束バンドを固定する。

 アドバイス

- ・作業は下面側から行ってください。

[下面視図]



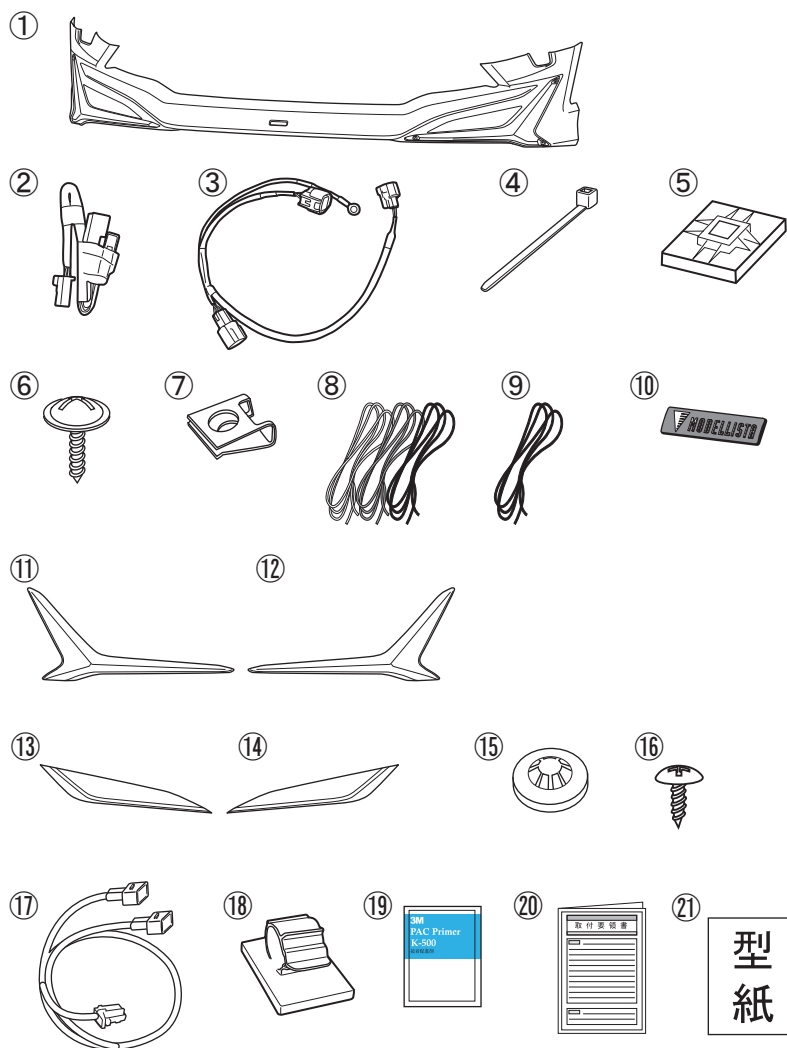
6. 左図を参照し、フロントフェンダライナ LH を復元し、車両ビス (左 2 ヶ所、右 1 ヶ所)、車両クリップ (左 1 ヶ所) で仮締めする。

7. ①フロントスポイラーの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープの貼り付け後、3 時間以上放置し再圧着する。

8. 仮締めしていた車両ビス、⑥タッピングビスをすべて本締めし、マスキングテープを剥がして取り付け作業終了。

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



No.	品 名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	電源ハーネス A	1
③	電源ハーネス B	1
④	結束バンド	1
⑤	結束バンドベース	1
⑥	タッピングビス	4
⑦	スピードナット	4
⑧	エンドモール A	ライトグレー:1 グレー:1 ブラック:1
⑨	エンドモール B	ブラック:1
⑩	エンブレム	1
⑪	別ピース RH	1
⑫	別ピース LH	1
⑬	LEDユニット RH	1
⑭	LEDユニット LH	1
⑮	プッシュナット	6
⑯	タッピングビスM4	4
⑰	LEDハーネス	1
⑱	ワイヤークランプ	6
⑲	PACプライマーK-500	1
⑳	取付説明書	1
㉑	型紙	1

⑧エンドモール A 推奨使用色

色番号	色名称	モール色
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
089	プラチナホワイトパールマイカ	ライトグレー
1K0	メタルストリームメタリック	グレー
209	ブラックマイカ	ブラック
224	イナズマスパークリングブラックガラスフレーク	ブラック
3U5	エモーションナルレッド2	ブラック
4U3	ダークブラウンマイカメタリック	ブラック
5A3	イエロー	グレー
8T7	ブルーメタリック	ブラック

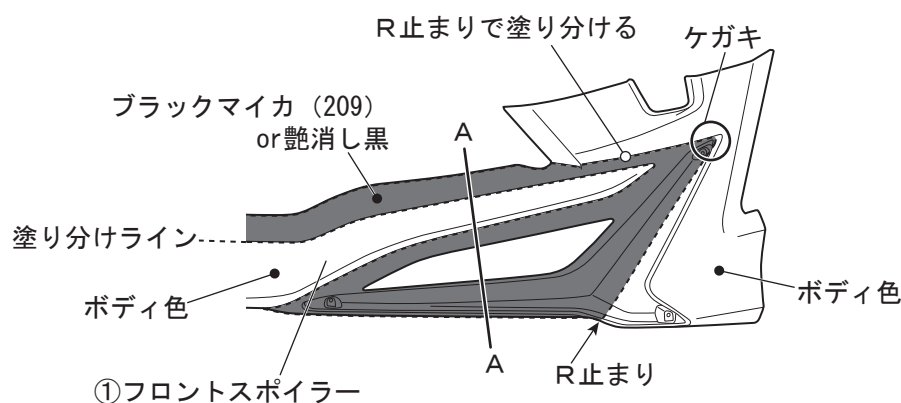
フロントスポイラーの塗装

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、埃をウエスで取り除き、必ず脱脂作業を行う。
2. 製品に取り付けてある両面テープとホイールハウス部の樹脂プレート进行全面マスキングする。
3. 上塗り塗装を行う。
※上塗り塗装にはウレタン系を使用してください。
4. 硬化
※硬化温度は、成形樹脂の特性上、必ず60℃以下で硬化させてください。

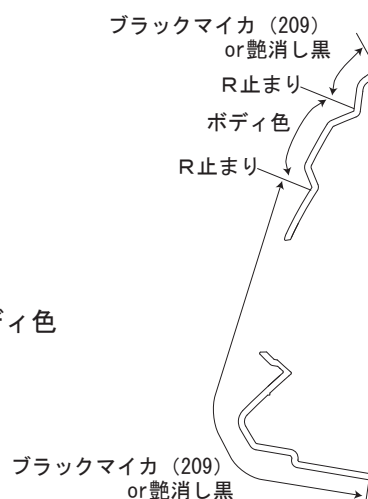
ツートン塗装

1. 下図範囲をブラックマイカ（209）、艶消し黒で塗装して黒塗装範囲をマスキングし、ボディ色を塗装する。
※塗装する際、ボディ色がブラックマイカ（209）の場合は艶消し黒で塗装し、ボディ色がブラックマイカ（209）以外の場合は、ブラックマイカ（209）で塗装する。

LH図示 ※RHも同様に



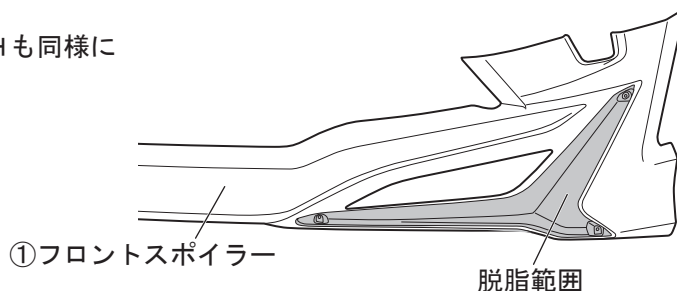
A部断面図



別ピースの取り付け作業

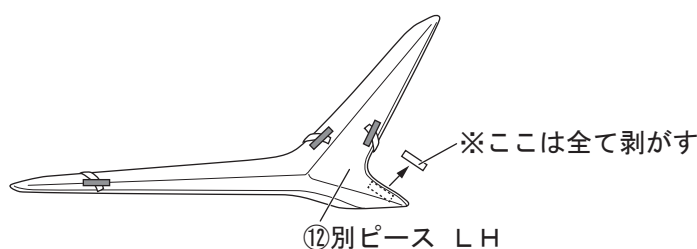
1. 塗装終了後、⑪⑫別ピース貼り付け部 ■■■■ を脱脂する。

LH図示 ※RHも同様に



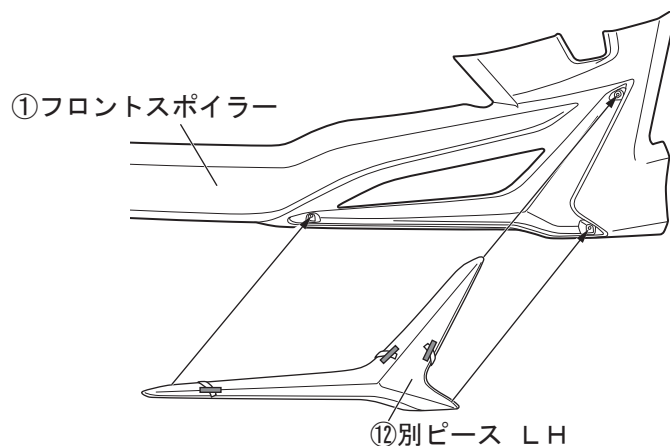
2. ⑪⑫別ピースの両面テープを一部剥がし、表側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に



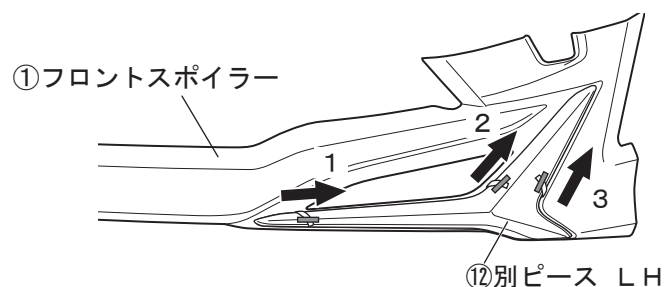
3. ⑪⑫別ピース裏側のボスを①フロンスポイラーの穴に差し、仮当てる。

L H 図示 ※RHも同様に



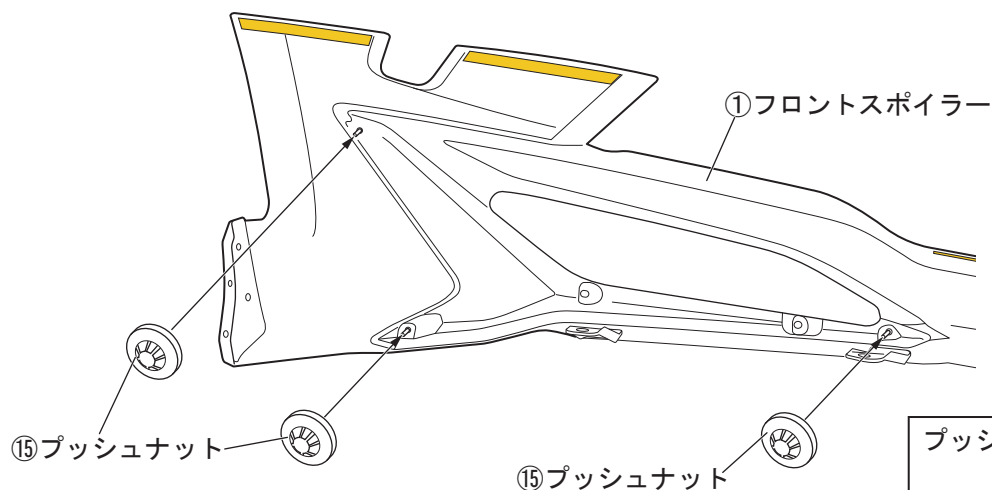
4. ⑪⑫別ピースと①フロンスポイラーとが一定隙になるようしながら、両面テープの離型紙を引き抜きながら外側に向けて圧着する。

L H 図示 ※RHも同様に

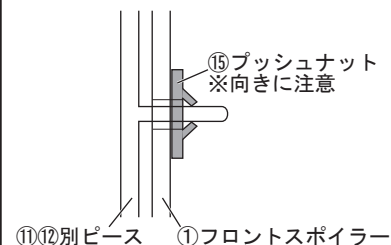


5. ①フロンスポイラー裏面の⑪⑫別ピースのボスに⑮プッシュナットを奥まで差し込む。

L H 図示 ※RHも同様に



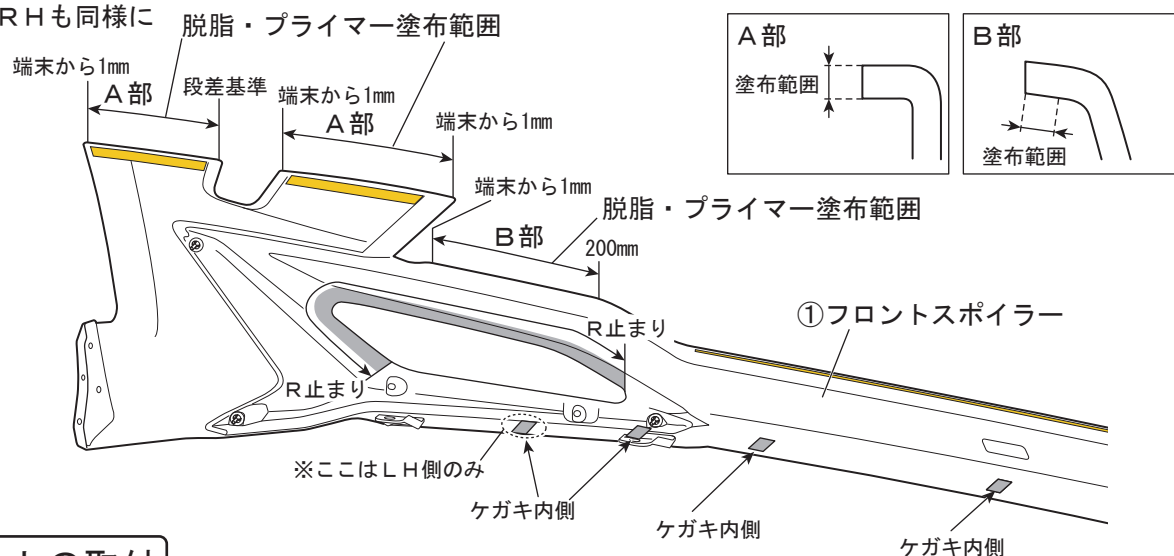
プッシュナット断面図



プライマーの塗布

- ①フロントスポイラーの⑧エンドモールA、⑨エンドモールB貼付け部分、⑬⑭LEDユニット取り付け部分、⑮ワイヤークランプ貼り付け部分を脱脂し、⑯PACプライマーK-500を塗布する。

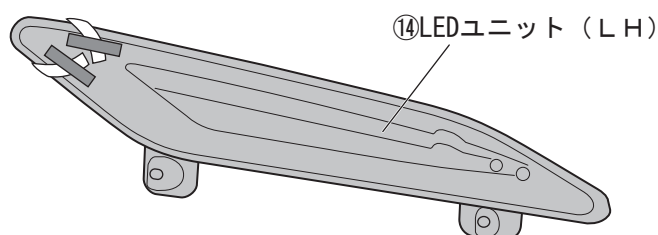
LH図示 ※RHも同様に



LEDユニットの取付

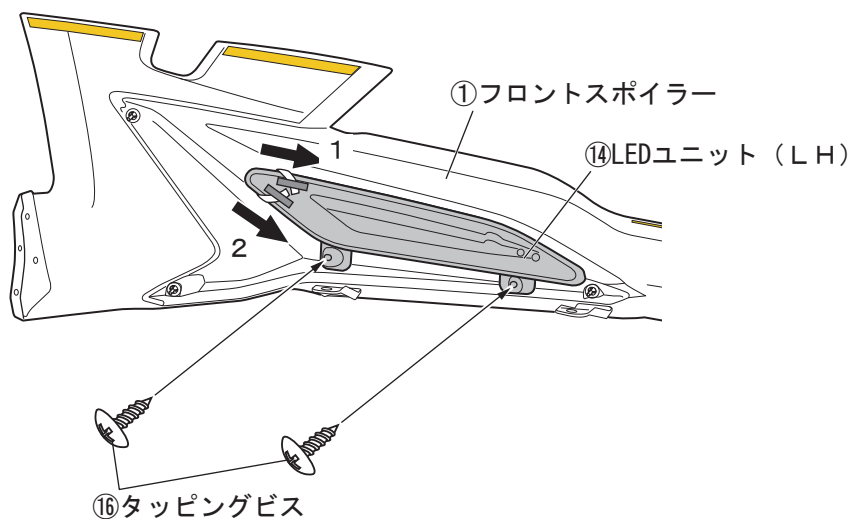
- ⑬⑭LEDユニットの両面テープの離型紙を一部剥がし、裏面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に



- ①フロントスポイラー裏側に⑬⑭LEDユニットを⑯タッピングビスM4で仮締めして仮固定し、各部の隙を確認して両面テープの離型紙を引抜きながら圧着する。圧着後、仮締めした⑯タッピングビスM4を本締めする。

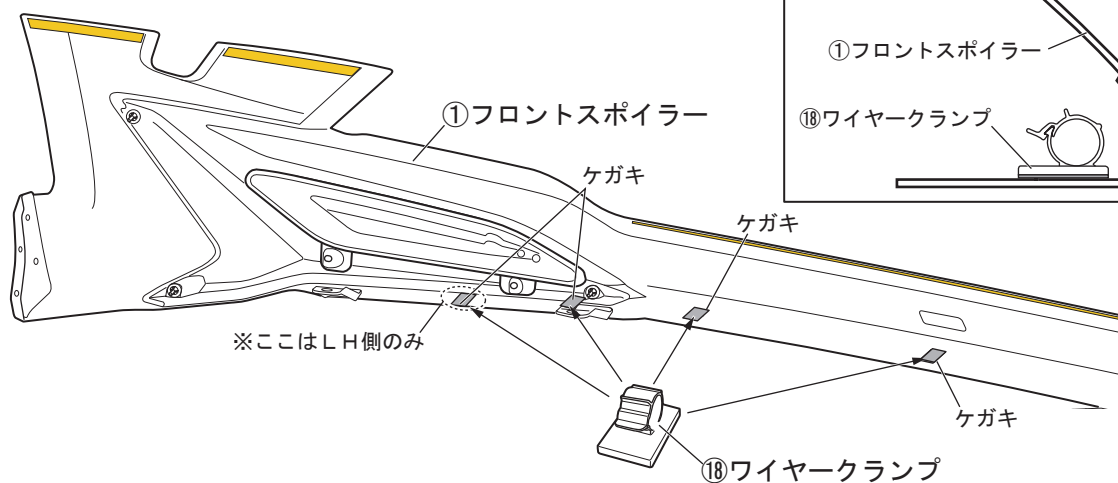
LH図示 ※RHも同様に



LEDユニットの配線

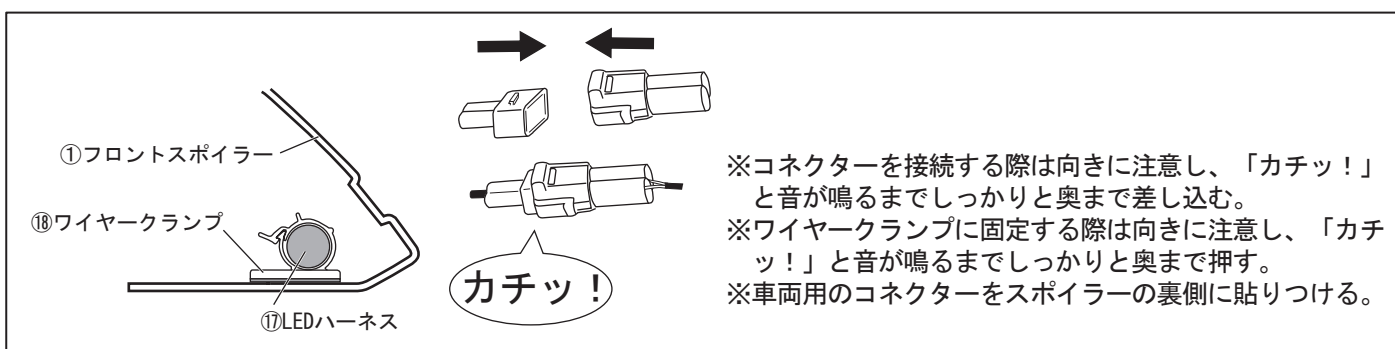
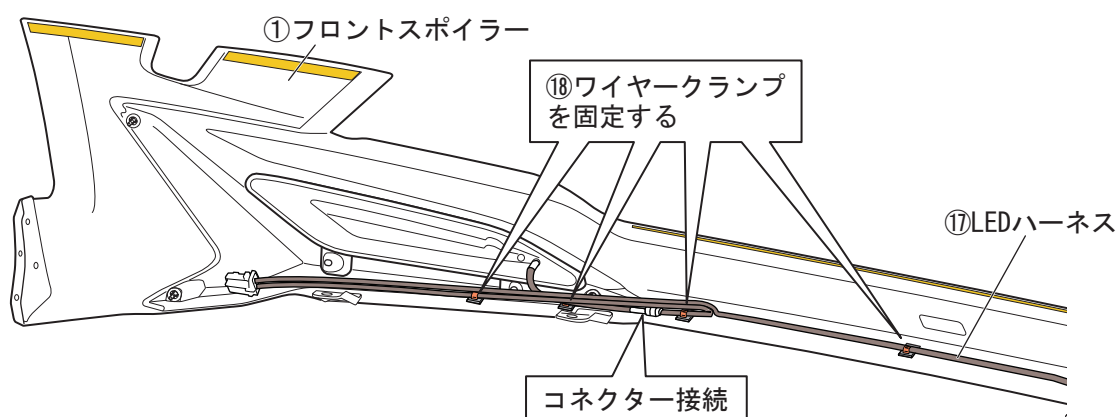
- ①フロントスポイラー裏側のケガキに合わせて⑮ワイヤークランプを貼り付ける。(全6ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に



- ⑰LEDハーネスを下図の要領で配策し、⑮ワイヤークランプで弛まない様に固定する。

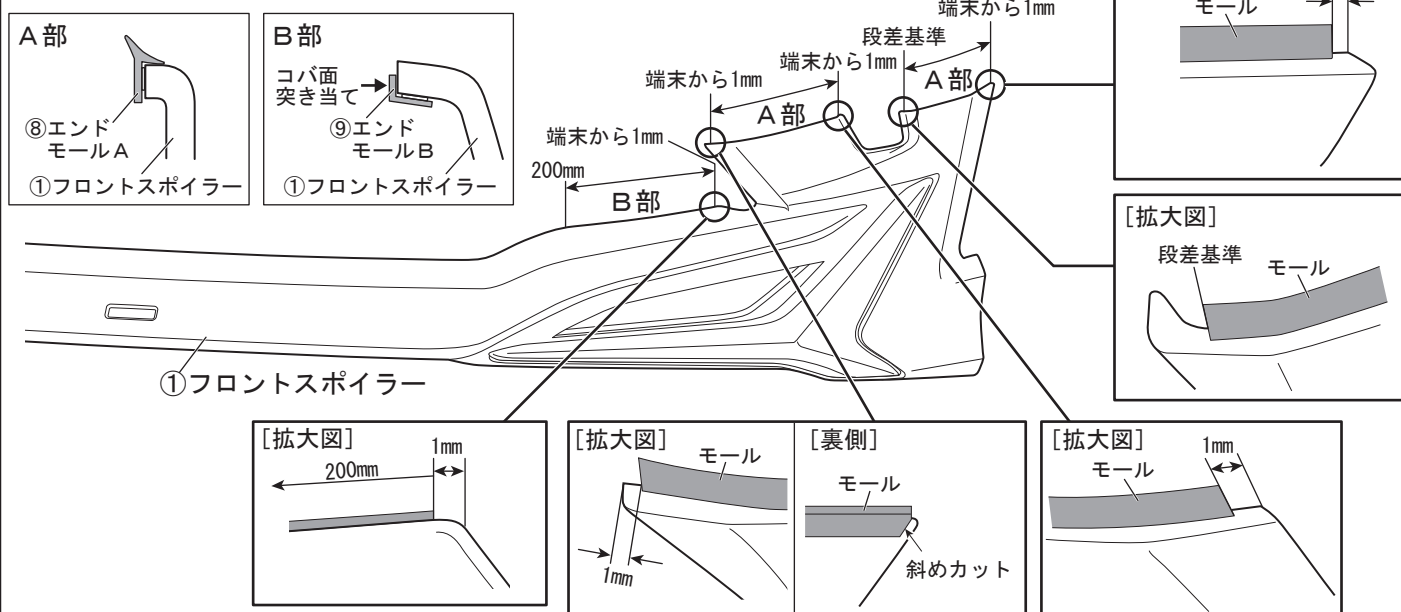
LH図示 ※RHも同様に



エンドモールの貼り付け作業

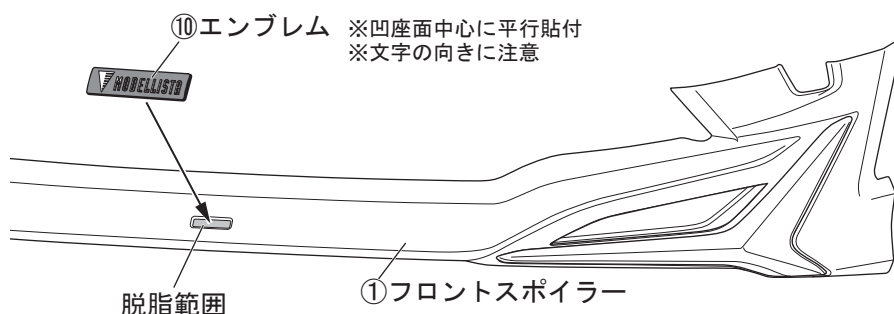
1. 下図の要領でA部に⑧エンドモールA、B部に⑨エンドモールBを貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に



エンブレムの貼り付け作業

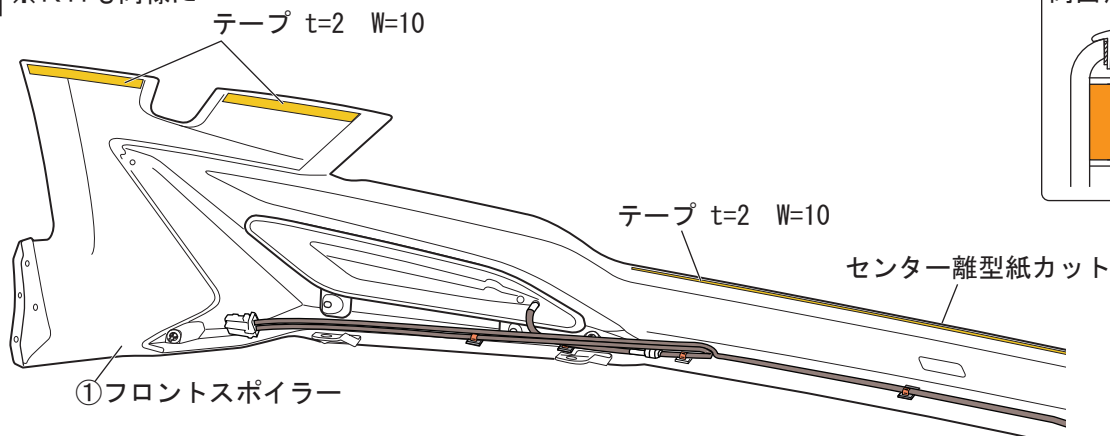
1. ①フロントスポイラーセンター部のエンブレム座面を脱脂し、⑩エンブレムを貼り付ける。



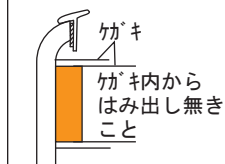
補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用して①フロントスポイラーの再取付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付る。

LH図示 ※RHも同様に



両面テープ 貼付基準



MEMO

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dotted lines.